

第6回学校運営協議会・記録概要

令和6年2月16日（金）18時00分～19時00分

会場：大木中学校・会議室1

【出席委員】

中嶋範生（委員長） 藤井さゆり（副委員長） 吉田四郎 小林綾子
杉本五月 藤田恭江 堀部亜矢 山中泰成 太田寛 神原由明（校長）

【事務局】

大野ひさ子（地域コーディネーター） 伊藤佳代子（教頭）
粉川昌大（研修） 山田啓義（生徒指導）

1 部活動の地域移行等の状況について（教育指導課 部活動地域移行推進室）

- 市教育委員会の1年間の取組内容と今後の予定等について説明します。
- ポンチ絵からの説明。平日は学校の部活動，休日は地域クラブ活動の方針を掲げています。
- 令和8年度からを目途に，休日の部活動を学校外で活動することを国は目指しています。従いまして，このことが実施された場合，休日教職員は休むこととなります。
- 改革推進期間としては令和5年から7年となっています。できれば令和8年から実施してほしいと国は考えています。
- 鈴鹿市においてもできれば令和8年度からできる範囲で部活動の地域移行を進めていきたいと考えています。
- 別紙資料からの説明。今年度本市が取り組んできた内容が示してあります。
- 地域移行に関して，各競技団体との協議を重ねてきました。
- 先進地視察として焼津市を視察しました。
- 地域移行の協議会を立ち上げました。各関係団体から10名の方が委員となっています。これまで2回の協議会を開催しています。
- 今年度は，ソフトテニス連盟から積極的なお声掛けをいただき，2回の練習会を開催しました。市内の中学校から約70名の生徒が参加しました。アンケートからは，専門的な指導者によるもので満足度が高い結果でありました。一方で会場から遠い保護者の方からは，会場について意見をいただいています。
- 次年度の計画ですが，ソフトテニスをはじめ卓球，陸上競技等々8種目についてモデル事業を実施いたします。令和6年度の10月から初めて，各月1回を考えています。参加した生徒や保護者からご意見をいただきながら，改善し種目に適した内容としていきたいと考えています。

【質疑・応答等】

(委員) 地域のスポーツ推進委員は、説明であった協議会には関係していないと考える。スポーツ推進の全国大会の会長の話では、推進委員の役割が重要であるとのことであった。本市の会長は、地域移行について関係ないと考えている。スポーツ課は情報が入っていないといった様子である。今後協力していく必要があるのか。

《担当》市のスポーツ推進委員の会長が協議会に参加いただいています。まず推進していく方向として、現在中学校にある部活動の種目が休日に行うことができるよう体制整備を考えています。地域移行完了後は、地域の総合型クラブにある種目や新しい種目が出てくるものと思います。

(委員) 大木中学校には16の部活動がある。顧問等の課題から部活動数の削減を考えなくてはならないと思います。先ほどの話から16の部活動は残るものとして考えて良いのか。

《担当》中学校の部活動設置に関して、市教委から指示等を出すことはできません。部活動数の削減については、学校(校長)で判断いただくこととなります。市教委としては学校から部活動がなくなったとしても、その種目をやりたい生徒が活動できる場所を確保しようとしているところです。

(委員) 吹奏楽にかかるコンクールなどについてはどうでしょうか。

《担当》これまでに説明に伺ったところでは「今後、大会はどのようになるのか」といった質問を受けています。このことについては明確に答えることはできません。例えば、土日の学校部活動がなくなり、土日の活動のため生徒が団体(集まり)を結成している場合は、その団体が、土日に開催される大会に地域クラブとして参加することになると考えます。

(委員) 地域移行に関して指導者が確保できるのでしょうか。

《担当》指導者の確保は、大変難しいと考えています。

2 あいさつ

(1) 学校運営協議会委員長

- インフルエンザに関する資料を配付し説明。
- 食中毒について説明。

(2) 学校長

- 令和6年度の生徒数と学級数を説明。
全校生徒数：324人(前年度比-38人)
- 長期欠席の生徒の状況を説明。
- 県立前期選抜の状況を報告。

3 協議事項

(1) 学校関係者評価について（別添：学校関係者評価書）

・別紙「学校関係者評価書」の各項目の「今後の取組」を校長から説明。

① 学力向上（意見等なし）

② ICTの活用

(研修主任) 次年度も各学年の教員が先進校への視察を行い、授業力やICT活用について資質や能力を高めていきます。

③ 不登校対策

(委員) メンタルヘルスの資料を基に、医療的にメンタルヘルスの重要性を説明。メンタルヘルスの講座等が必要な場合は、委員が窓口になる旨を説明。

④ 地域連携

(委員) 地域行事の事前連絡をしたいと考えています。生徒へチラシを配付することでいいでしょうか。

≪学校≫紙のチラシを準備いただければ配付します。また、チラシ1部あれば、メールやアプリ、学校ホームページでも周知が可能です。

(2) 図書館の地域開放について（地域コーディネーター）

- 図書館開放は12月24日、1月14日、2月4日で実施し、3月10日、3月24日を予定しています。
- 来館者に「来客用玄関」が分かりにくいので対応してほしい。
- 地域の方の登録者は30人となっています。
- 本の返却は、平日では図書館前の赤いボックスに返却できます。休日の返却は図書館開放日となります。

(委員) 返却の赤いボックスは縦長なので返却時に本が傷まないか心配です。

(委員) 市の図書館では返却ボックスの中に、やわらかいクッションのようなものが入っています。

(3) 令和6年度の協議事項について

【令和6年度】「校則の見直し」

「新校舎図書館の地域利用」

「部活動の適正設置」

(委員) 校則の見直しで、生徒から出た意見はありましたか。

(学校) 「体育の授業後は、そのまま体操服で授業を受けたい」との意見がありました。生徒会役員の協議やアンケート結果から、この件については現行のままとなりました。

(4) その他

① 本年度のいじめ認知等の状況について

- 今年度のいじめ認知件数は19件となっています。
- 重大事案は0件です。
- いじめの状況としては、人間関係のトラブル等から悪口を言われるといった事案が多いです。学校は、いじめを受けたと言っている生徒の話を聞き、その保護者へ確認したうえで対応を進めています。
- 毎週火曜日に管理職と学年の生徒指導担当が集まり生徒指導部会を開催しています。その中でいじめ防止対策連絡会議を行い、いじめについて協議したり、対応等を決めたりしています。

4 次年度への確認事項

(1) 令和6年度の学校運営協議会委員について

- 委員の方へ確認

(2) 令和6年度の学校運営協議会等の日程（予定）について

- 年間6回実施（校区合同学校運営協議会を含む）
- 第1回大木中学校運営協議会 5月2日【木】18時 会議室1
- 第2回 7月16日【火】18時 会議室1
- 第3回 9月20日【金】18時 会議室1
- 第4回 11月21日【木】16時～17時 会議室1【校区合同】
- 第5回 12月12日【木】18時 会議室1
- 第6回 2月17日【月】18時 会議室1
- CS連絡協議会（16時～17時 大木中・校長室）
- 第1回 6月27日【木】
- 第2回 10月11日【水】